

「ほっとルーム」だより



第133号 令和元年9月2日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 Tel 21-5130)

9月は、**生福小・市来小と生福保育所**で
「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」を
開設します。



9月10日(火)に生福小学校で、13日(金)に市来小、24日(火)に生福保育所で「おあしす」を開設します。生福小学校・市来小学校は、家庭教育学級終了後に、生福保育所は、お子さんをお迎えの時に開設いたします。



たくさんの保護者の皆さんとお話できることを楽しみにしています。
お茶の準備をしてお待ちしています。お気軽にお立ち寄りください。

生福小学校

○日時 9月10日(火)
(午後1時10分～4時)
○場所 家庭科室

市来小学校

○日時 9月13日(金)
(午後1時45分～4時)
○場所 家庭科室

生福保育所

○日時 9月24日(火)
(午後4時30分～5時30分)
○場所 さくら組

2回目の長子家庭訪問を始めます

(返信用封筒での、ご協力をお願いいたします。)

9月から、2回目の1年生長子家庭訪問を始めます。1回目の家庭訪問では、1年生に入学したお子さんの様子や、保護者の皆様の子育てへの思いなどをお聞きし、一緒に語り合うことができました。

長子家庭訪問では、それぞれ用事もあり、お会いできなかったご家庭もあります。そこで、1回目と今回の2回目、お会いできなかったご家庭へは、簡単な内容のアンケートと返信用封筒をポストに入れておきます。



お手数ですが、訪問希望の日時(希望がある場合)や、アンケートをご記入いただき、返信用の封筒で、「ほっとルーム」へ返送していただきたいと思います。

お会いできなかった保護者のお声を、少しでもお聞きできたらありがたいと思います。

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL: 21-5130 FAX: 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、**どの学年でも**訪問いたします。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24

TEL: 0120-783-574 (携帯電話はつながりません)
TEL: 099-294-2200



「てるてるクラブ」によるお話会

～照島小学校～

照島小学校の読み聞かせグループ「てるてるクラブ」は、毎週木曜日の朝の読み聞かせや夏休みの緑陰読書会、クリスマスお話会等の活動をしています。

8月1日(木)のお話会では、初めに、戦争当時のお話を題材にした「えんぴつびな」、次に「虹色の魚」というペープサートでのお話でした。暑い中でしたが、子どもたちは、熱心に聞き入ってお話の世界に浸っていました。



会員さんの声 ➡ 読み聞かせをやっていると、子ども達から元気を貰います。本を選ぶのも楽しみの一つです。また、若いお母さん方と一緒に活動して、元気をもらっています。



親子と地域の皆さんとのコミュニケーションの場です。

～上名地区母親学級～

上名地区女性部会では、毎月第3土曜日、上名交流センターで、親子、地域の方々が集まって楽しく学んでいます。今年で10年目になります。

7月20日(土)は、講師の若松先生をお迎えし「クラフト教室」でした。地域の方々や親子が語り、楽しい雰囲気の中でランチョンマット、筆入れ、コースター、小物入れ等を作りました。毎年参加している人もいましたが、初めての人もあり真剣でした。子どもたちの作品は夏休みの宿題として提出しています。親子や地域の皆さんとの貴重なコミュニケーションの場になっています。



参加した保護者の声 ➡ 「クラフト教室」に参加するのは初めてで、難しいですが親子で楽しく頑張っています。

参加した児童の声 ➡ 「おかし作り」も楽しかったので、「クラフト教室」も参加しました。家でやった事のない内容で勉強になります。



あなたがあなたのままでいられること、
 わたしがわたしのままでいられること、
 それが「普通」ということであり、
 「普通」とは一人ひとりの違いが
 大切にされるということです。
 青い色が好きな人も黄色が好きな人も「普通」ですし、
 背の低い人も高い人もみんな「普通」です。
 もしも「普通」という言葉に
 人が傷つけられる場合があるとすれば、
 それは人を排除し、差別するために
 この言葉の意味が歪められている時です。
 本当の「普通」は、
 ありのままのあなたが大切にされるということなのです。
 広木克行著 「親子の絆を深め合う道程」より

